

医療体制の整備について

医療体制の整備について

○精度の高い検査方法の開発

H23年度に「HTLV-1感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究班」を設置し、昨年度までの研究に引き続いて、HTLV-1ウイルス量測定法の標準化を図り、さらに診断法の実用化に向けた研究を進めている。

○診療体制の整備

- ・「HTLV-1情報サービス」において、HTLV-1、HAM、ATLについての相談・診療対応が可能な機関の情報提供を開始。 ※
- ・「HTLV-1情報サービス」において、ATLに関する臨床研究の参加医療機関データベースを整備し、情報提供を開始。 ※

※・・・HTLV-1情報サービスにて閲覧検索が可能

○診療ガイドラインの策定

- ・HAMについては、引き続き、「重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発」研究班において「重症度別治療指針」の策定に取り組んでいる。
- ・ATLについては、平成23年度HTLV-1関連疾患研究分野にて、診療ガイドラインの検討班を公募中。

○HTLV-1関連疾患に対応出来る診療機関・臨床研究機関

- ◆ HTLV-1キャリアに対応出来る医療機関
・・・413医療機関
- ◆ ATL診療が可能な医療機関
・・・266医療機関
- ◆ ATL関連の臨床研究参加医療機関数
・・・17医療機関
- ◆ HAM診療が可能な医療機関
・・・226医療機関

※23年2月現在
※診療科単位で調査している為、医療機関に重複あり

(平成23年度厚生労働科学研究HTLV-1研究班合同委員会 アンケート調査)

<検索可能な項目>

疾患別検索:

ATL、HAM、キャリア 等

地域別検索:

47都道府県単位

治療方法:

化学療法、骨髄移植 等